

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

事業を通して地域社会の環境保全と地球環境保全の配慮に努めるとともに、「持続可能な発展」に寄与するため、環境に優しい企業活動を継続的に行う。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	【ISO取得と定期的なマネジメントレビュー】 ISO取得と定期的なマネジメントレビューや認証機関の審査	マネジメントレビュー 1回/年	R6.3月・R7.3月 MR ISMS・品質・環境・労安 更新
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	【植林事業】 鹿児島市・中種子町にて約850本の植林を実施し、定期的な管理を行う。	定期的管理 1回/年	第3回 R6.02.23 200本 第4回 R7.02.23 400本
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	【漁場造成技術開発】 鹿児島県産火山ガラス粉末および漂着軽石を活用した環境配慮型コンクリートによる漁場造成技術の開発を行う。	技術報告会 2回/年	R6.3月共同研究報告・終了

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

ISOは、品質・環境・労安・情シスを取得している。内部・外部の監査を毎年受審し、改善・更新をしている。今後も継続していく。
 植林事業は米盛建設創立100周年記念事業として行っており、今年で5年目となる。
 漁場造成技術開発は、R6年3月の報告会を受け、終了となった。今後も新たな共同研究を行っていく。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	【ISO取得と定期的なマネジメントレビュー】 ISO取得と定期的なマネジメントレビューや認証機関の審査	マネジメントレビュー 1回/年
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	【植林事業】 鹿児島市・中種子町にて約850本の植林を実施し、定期的な管理を行う。	定期的管理 1回/年
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	【バイオマス発電燃焼灰の有効活用に関する研究】 鹿児島県内の木質バイオマス発電所から排出される燃焼灰を有効利用するための共同研究を行う。	研究報告会 1-2回/年

・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

鹿児島大学大学院理工学研究科・鹿児島県工業技術センター・日研高圧平和キドウ(株)

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。